
2025年7月期 第2四半期（中間期） 決算説明会

包装システムのトータルプランナー

ゼネラルパッカー株式会社



証券コード：6267

目次

- I. 事業概要と事業環境**
- II. 2025年7月期 第2四半期
(中間期) 決算の概要**
- III. 2025年7月期の業績見通し**
- IV. 第7次中期経営計画取り組み状況**

I. 事業概要と事業環境

II. 2025年7月期 第2四半期

(中間期) 決算の概要

III. 2025年7月期の業績見通し

IV. 第7次中期経営計画取り組み状況

【セグメント別】事業概要

包装機械

主要品目 包装機から包装システムまで

・袋詰用包装機

給袋自動包装機
(ガス充填自動包装機含む)

製袋自動包装機

・包装関連機器等



生産機械

主要品目 機器からプラントまで

・製菓機械

チョコレート製造機械



オサ機械

2016/9月子会社化

(7月決算)

ゼネラルパッカー

(7月決算)

蘇州日技通用包装机械 [中国]

(12月決算)

2016/3月設立

GP America [米国イリノイ州]

(6月決算)

2021/8月設立

ロボット応用システムの仕入

その他関係会社 ; FAMS [安川電機子会社]

錦通日技包装科技(江蘇) [中国]

持分法を適用していない関連会社

<事業内容>

野菜自動生産システム、食品自動化装置

事業内容

国内市場

海外市場

主要市場：ドライ物(粉末・顆粒・固形物等)の包装用機械・システム

主要ユーザー

食品業界

製粉 製麺 精米 コーヒー
製パン 製菓 削節 製茶 食品全般

化学関連業界

健康食品 洗剤
医療用品

その他

ペットフード
種苗

食品業界の各大手上位への顧客基盤が強い

チョコレート製造機械分野
国内で高いシェアを持つ

高品質・高難易度の包装分野
・チャック付袋包装
・ガス充填包装等

販売経路

直販（業界上位が中心）

窓口

（特定顧客・業種、中堅・中小等）

機器から
プラントまで

販売

直販が中心

生産機械

個別受注生産

チョコレート製造機械
製菓機械等

開発・設計・製造

仕入

包装機械

販売

袋詰用包装機から包装システムまで

給袋自動包装機(ガス充填自動包装機含む)
製袋自動包装機 包装関連機器等

事業環境 – 対象市場の動向 –

包装機械

単位:億円

機種別	生産高		
	2022年度	2023年度	前年度比 増減率
個装・内装機械	3,531	3,667	3.8%
包装用計量機	292	284	-2.8%
充てん機	426	415	-2.6%
びん詰機械	453	503	10.9%
製袋充てん機	701	823	17.4%
真空包装機	117	125	6.6%
その他	1,542	1,517	-1.6%
外装・荷造機械	676	684	1.2%
合計	4,207	4,350	3.4%

日本包装機械工業会

「包装機械及び荷造機械生産高・輸出入高統計資料」

2023年度実績

主な競合先(ロータリー式包装機メーカー)

- ・ PACRAFT(非上場):レトルト物の包装が主力
※ナブテスコ連結子会社
- ・ 古川製作所(非上場):ウエット物・真空の包装が主力

生産機械

単位:億円

機種別	販売額		
	2022年	2023年	前年比 増減率
精米麦機械	160	159	-0.5%
製粉機器	123	124	1.5%
製めん機械	114	112	-1.3%
製パン・製菓機械	1,365	1,409	3.2%
醸造用機械	159	164	3.5%
乳製品加工機	668	684	2.4%
飲料加工機械	249	253	1.5%
肉類加工機械	308	323	4.8%
水産加工機械	179	180	0.8%
その他食品機械	2,577	2,636	2.3%
合計	5,901	6,045	2.4%

日本食品機械工業会

「食品機械調査統計資料」

2023年実績

主な競合先

- ・ 谷沢菓機工業(非上場)
チョコレート製造機械、餅・和菓子製造機械、米菓機械

I. 事業概要と事業環境

II. 2025年7月期 第2四半期
(中間期) 決算の概要

III. 2025年7月期の業績見通し

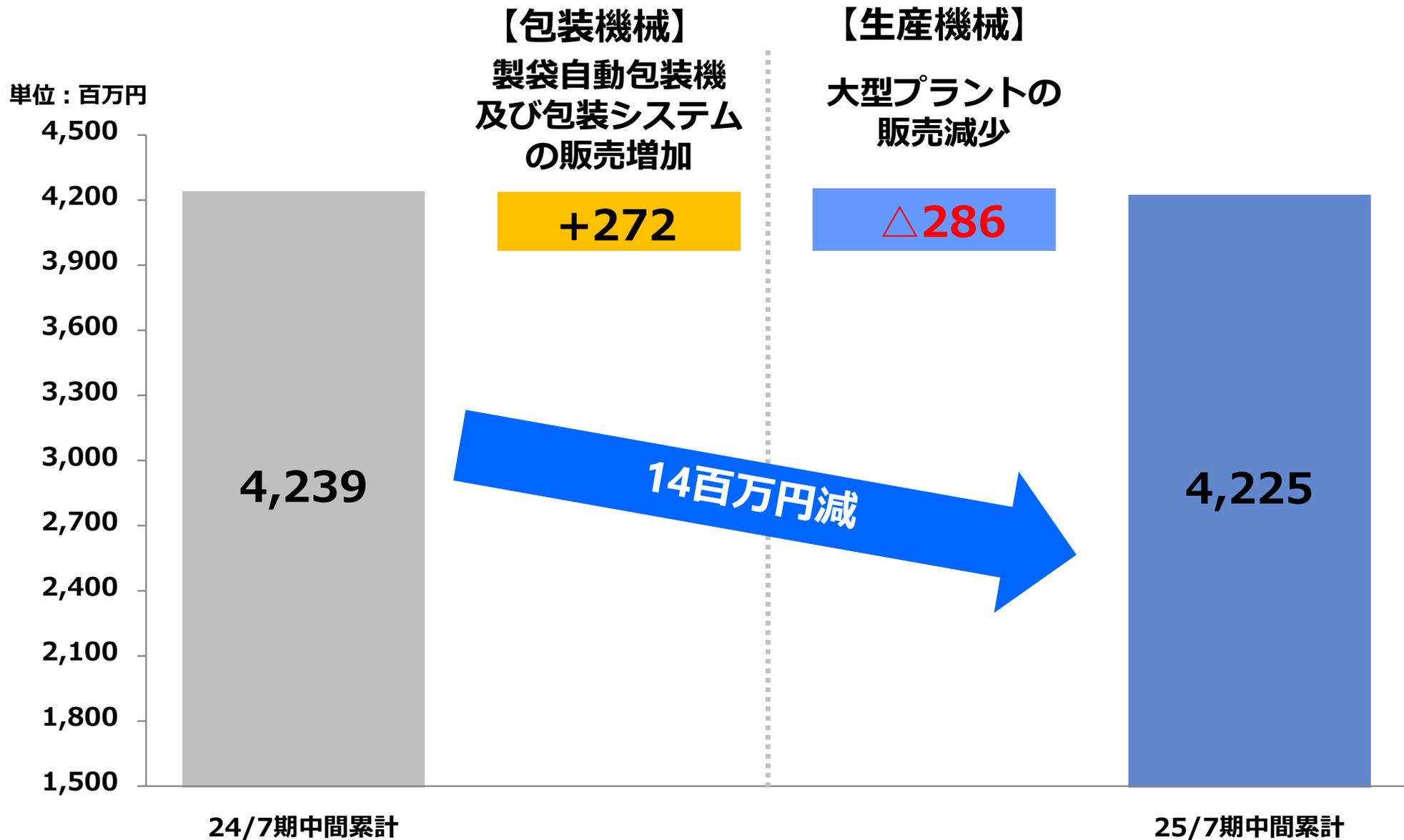
IV. 第7次中期経営計画取り組み状況

2025年7月期 第2四半期（中間期） 決算概要

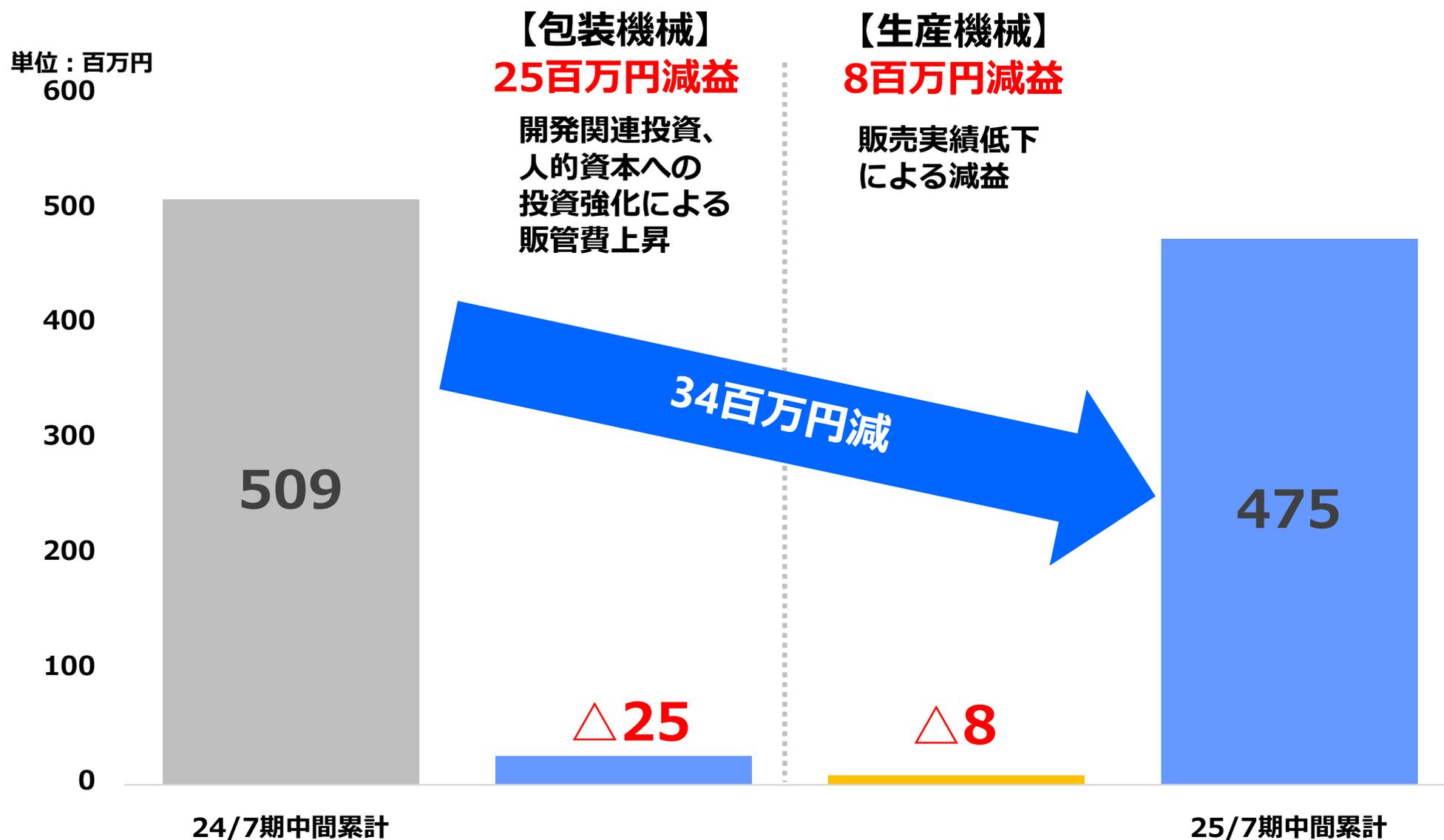
単位：百万円

	2024年7月期 中間期(累計)		2025年7月期 中間期(累計)			業績予想 対比	前期 対比
	実績		業績予想	実績			
売上高	4,239	100%	4,595	4,225	100%	-370	-14
売上総利益	1,326	31.2%	-	1,400	33.1%	-	73
営業利益	509	12.0%	313	475	11.2%	162	-34
経常利益	514	12.1%	315	483	11.4%	168	-30
親会社株主に帰属 する中間純利益	343	8.0%	220	338	8.0%	118	-5

売上高 増減要因

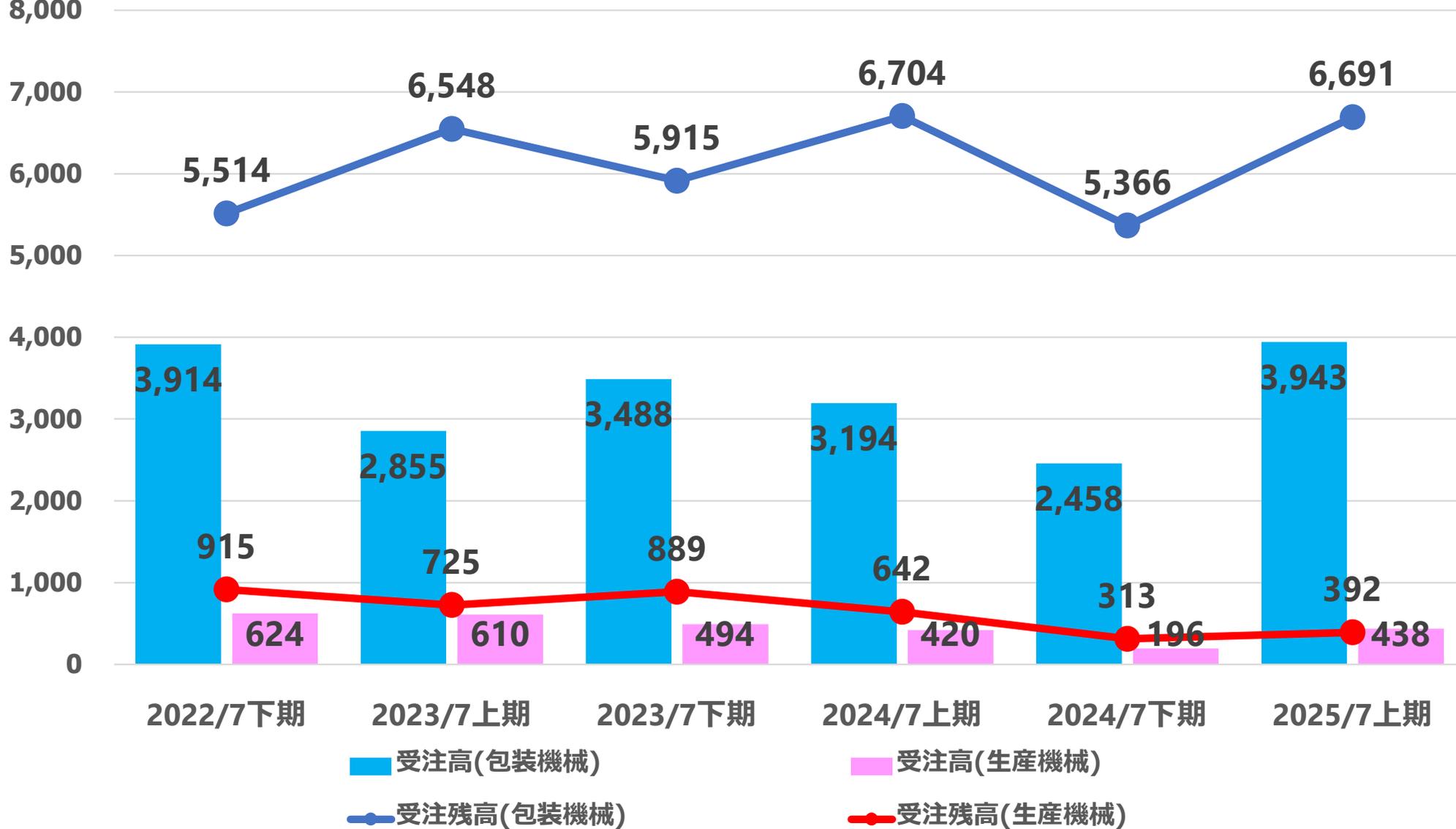


営業利益 増減要因



【セグメント別】機械受注動向

単位：百万円
8,000



B/S概況

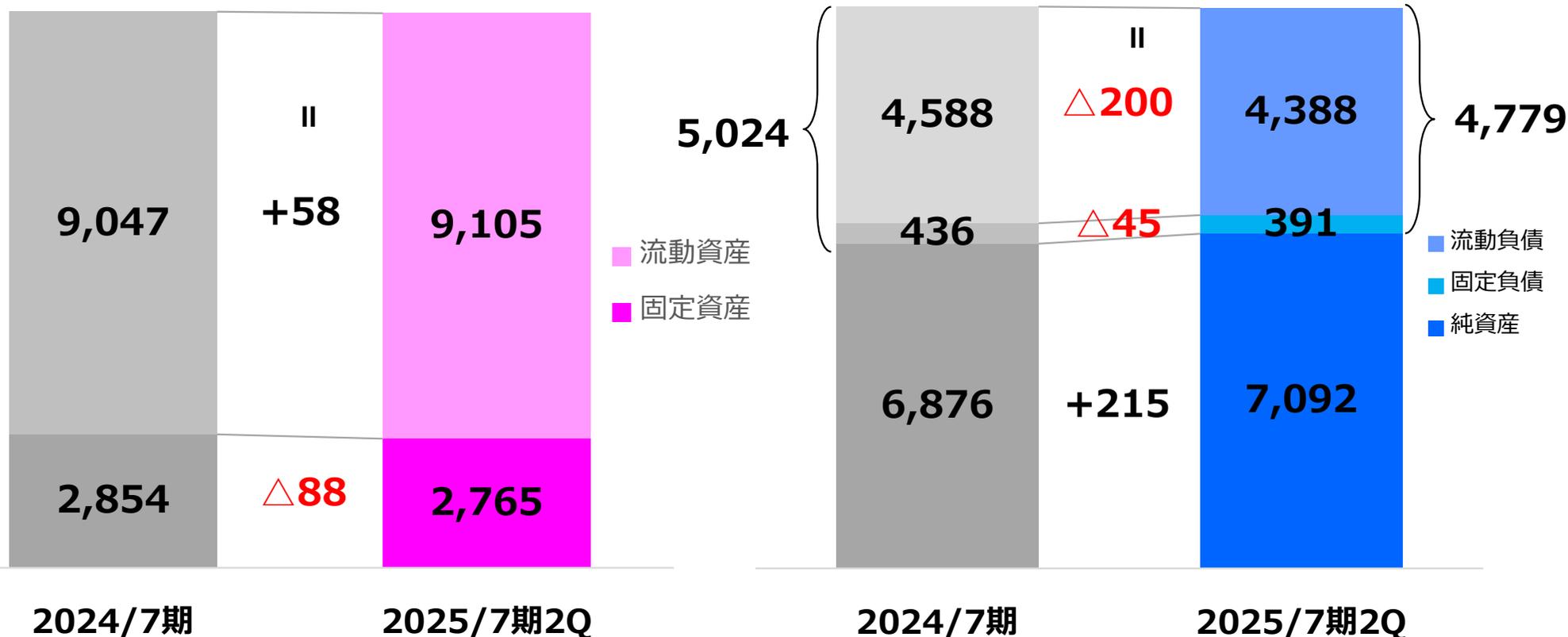
単位：百万円

【資産】

11,901 $\Delta 29$ 11,871

【負債・純資産】

11,901 $\Delta 29$ 11,871



自己資本比率

57.8%

+ 1.9p

→

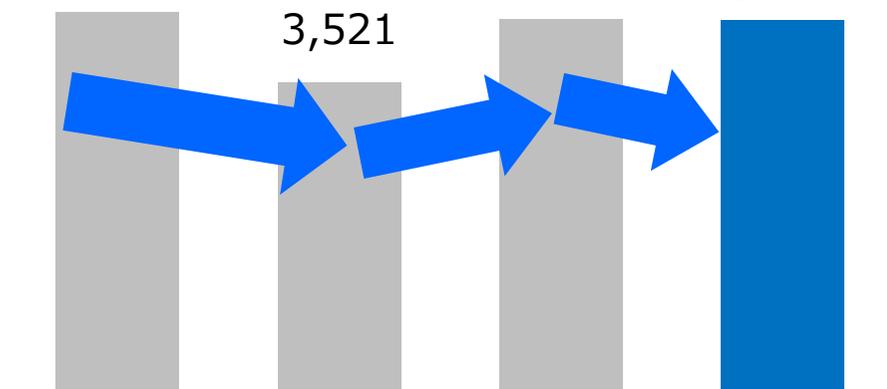
59.7%

経営指標の推移

単位：百万円

売上高

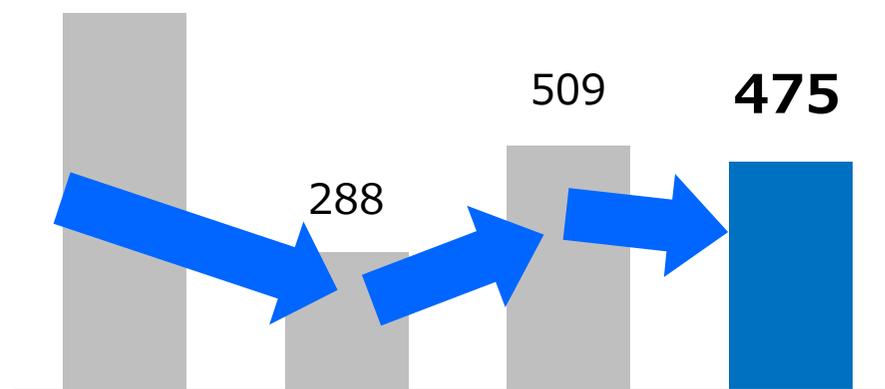
4,322 3,521 4,239 **4,225**



2022年7月期 第2四半期 2023年7月期 第2四半期 2024年7月期 第2四半期 2025年7月期 第2四半期

営業利益

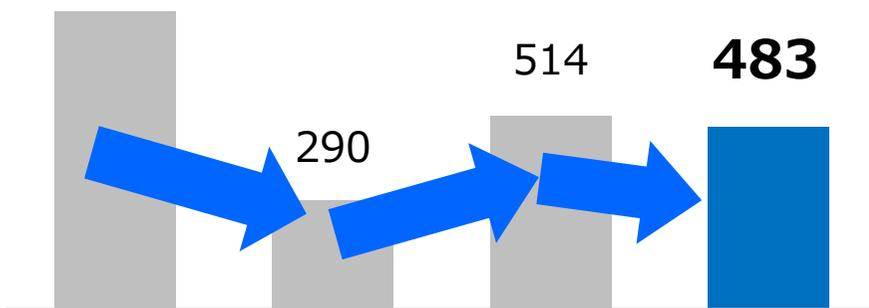
784 288 509 **475**



2022年7月期 第2四半期 2023年7月期 第2四半期 2024年7月期 第2四半期 2025年7月期 第2四半期

経常利益

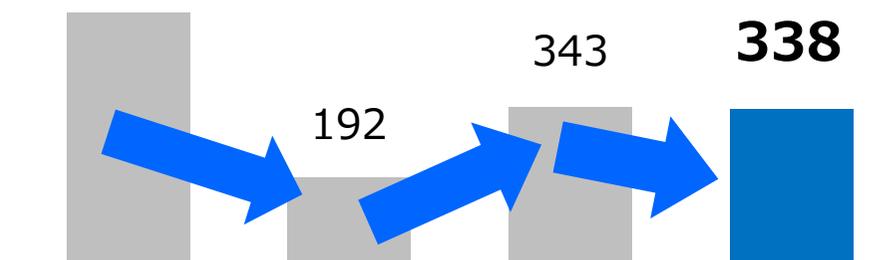
788 290 514 **483**



2022年7月期 第2四半期 2023年7月期 第2四半期 2024年7月期 第2四半期 2025年7月期 第2四半期

親会社株主に帰属する 中間純利益

547 192 343 **338**



2022年7月期 第2四半期 2023年7月期 第2四半期 2024年7月期 第2四半期 2025年7月期 第2四半期

I. 事業概要と事業環境

II. 2025年7月期 第2四半期

(中間期) 決算の概要

III. 2025年7月期の業績見通し

IV. 第7次中期経営計画取り組み状況

2025年7月期 業績予想

単位：百万円

	2024年7月期		2025年7月期		前期比
売上高	9,853	100%	10,000	100%	101.5%
売上総利益	2,875	29.2%	3,021	30.2%	105.0%
営業利益	1,000	10.2%	865	8.6%	86.5%
経常利益	1,019	10.4%	870	8.7%	85.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	721	7.3%	610	6.1%	84.6%

株主還元

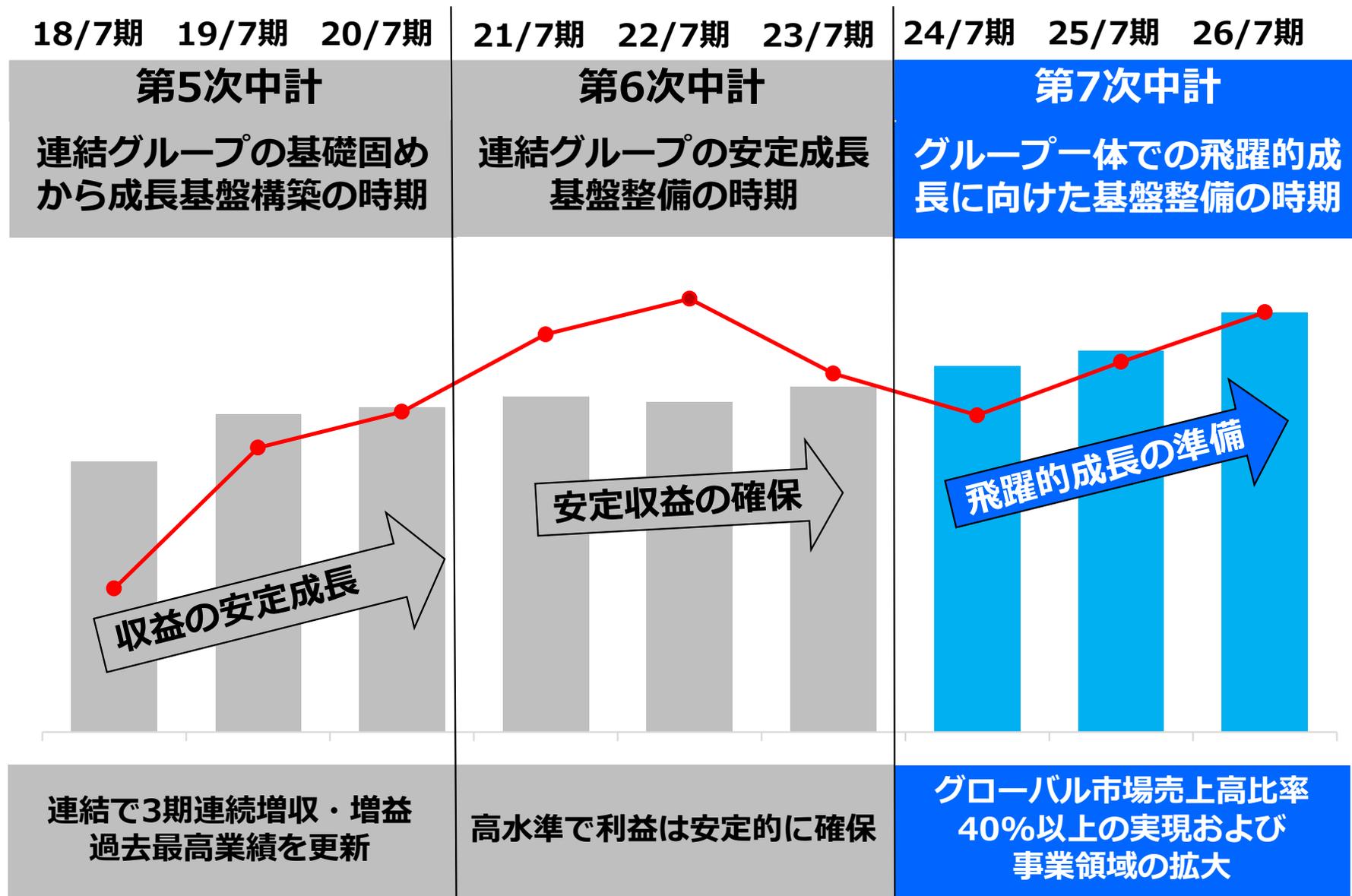
【配当政策】

株主の皆様への積極的な利益還元を図ることを基本方針として、連結配当性向30%または連結純資産配当率(DOE)**3%**を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指す。

	2022/7期	2023/7期	2024/7期	2025/7期
中間配当	25.00円	30.00円	35.00円	40.00円
期末配当	55.00円	55.00円	65.00円	70.00円
年間配当	80.00円	80.00円	100.00円	110.00円
当期純利益/株	439.9円	375.30円	407.66円	346.47円
配当性向	18.2%	21.3%	24.5%	31.7%
DOE	2.6%	2.3%	2.7%	2.8%

-
- I. 事業概要と事業環境
 - II. 2025年7月期 第2四半期
(中間期) 決算の概要
 - III. 2025年7月期の業績見通し
 - IV. 第7次中期経営計画取り組み状況**

第7次中期経営計画の位置づけ



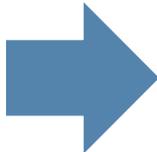
第7次中期経営計画

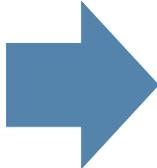
◆中期経営ビジョン

- 1.グローバル市場で信頼され、支持されるGPグループ
- 2.ワンストップで応えるソリューションカンパニー
- 3.創造力と挑戦心で活気あふれる『ものづくり企業』

第6次中計

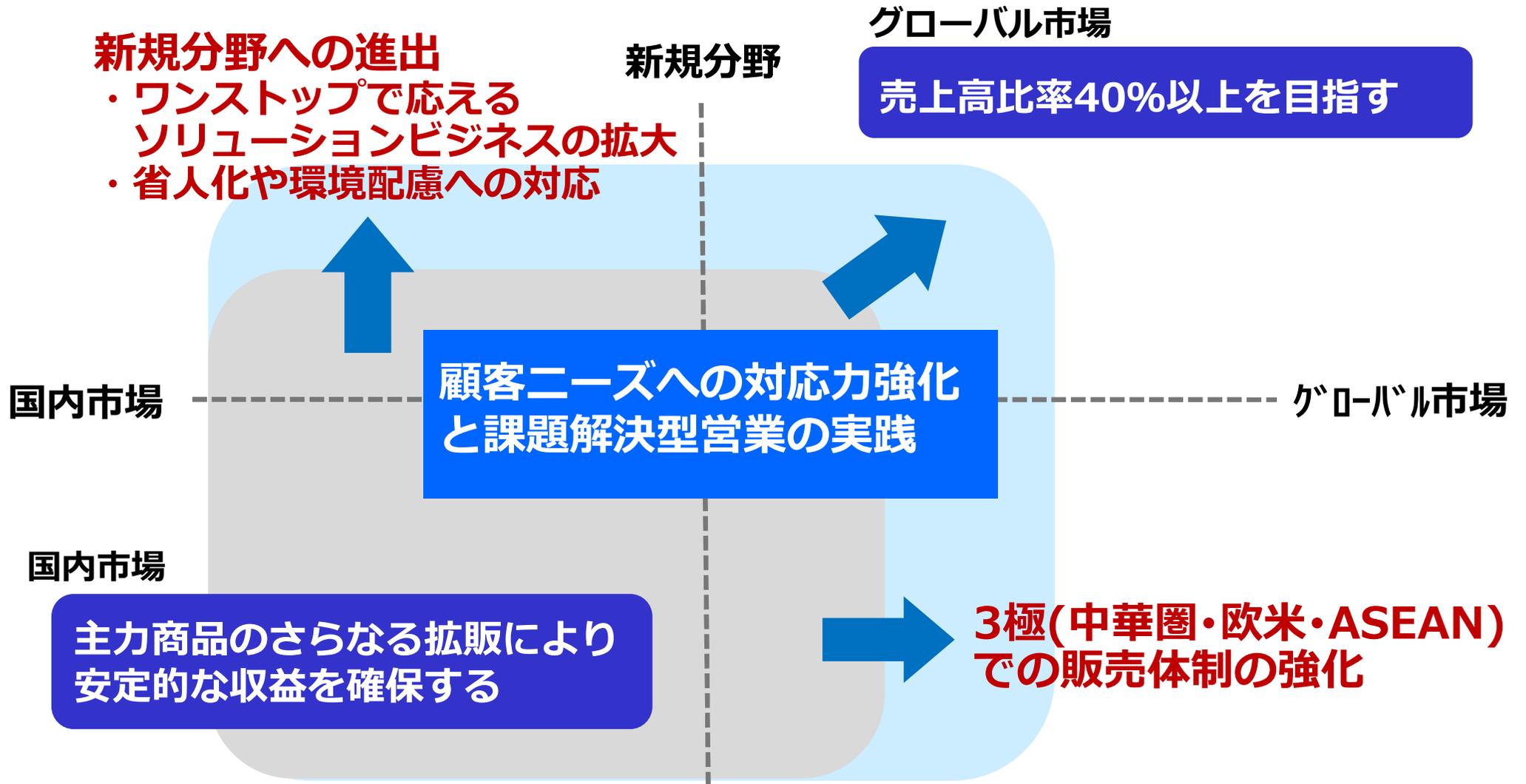
第7次中計

■ 経営目標	23/7期実績		26/7期目標
売上高経常利益率	10.4%		10.0%以上
ROA(総資産経常利益率)	8.5%		9.0%以上
ROE(自己資本当期純利益率)	11.0%		10.0%以上

■ 業績目標	23/7期実績		26/7期目標
売上高	9,054百万円		11,000百万円
経常利益	939百万円		1,100百万円
親会社に帰属する当期純利益	665百万円		770百万円

基本戦略

「飛躍的成長に向けたグローバル展開の加速と事業領域の拡大を目指す」



主な経営施策

販売戦略

- ① 海外3極（中華圏・ASEAN・欧米）での販売体制の強化
- ② システムソリューションビジネスのさらなる拡大
- ③ 安定収益確保のための主力商品のさらなる拡販
- ④ 生産設備領域の強化及び新規開拓

開発・技術戦略

- ① 事業領域拡大のための企画・開発力の大幅な向上
- ② 省人化・環境配慮型の製品開発
- ③ オープンイノベーションやアライアンスを活用した開発力の強化
- ④ グローバル市場向けの対応力の強化

生産・資材戦略

- ① 技術伝承による人材の技能強化
- ② 調達体制の強化
- ③ アフターサービス体制の充実化
- ④ 品質管理体制のさらなる強化

マネジメント戦略

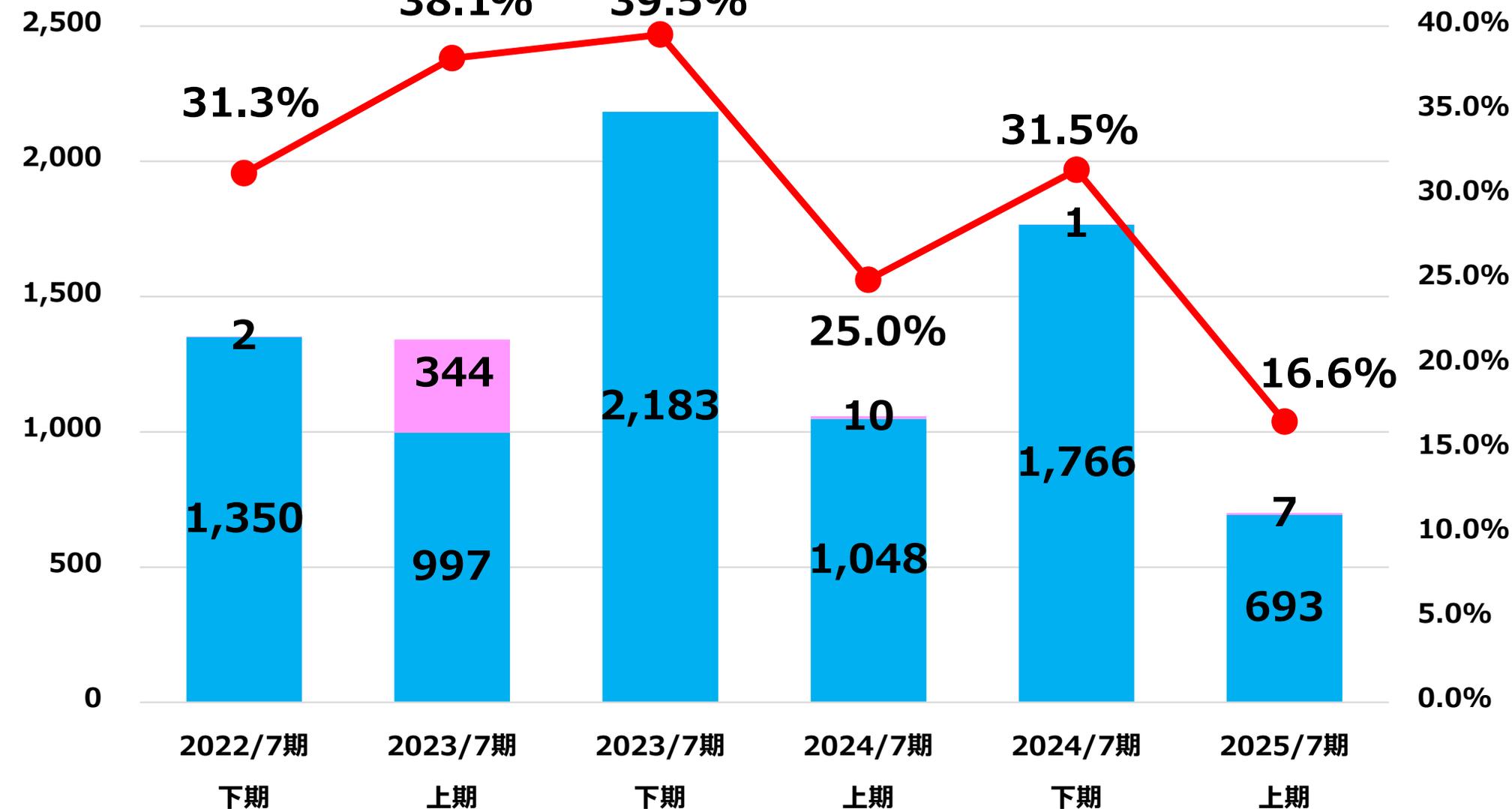
- ① 企業価値向上に向けたサステナビリティ経営の推進
- ② グループ経営管理体制の強化
- ③ 人材確保と育成強化

IT戦略

- ① デジタル技術を活用した業務プロセス・システムの最適化
- ② ICT活用に向けたデジタルファーストの推進

【グローバル市場】 海外売上高比率

単位：百万円



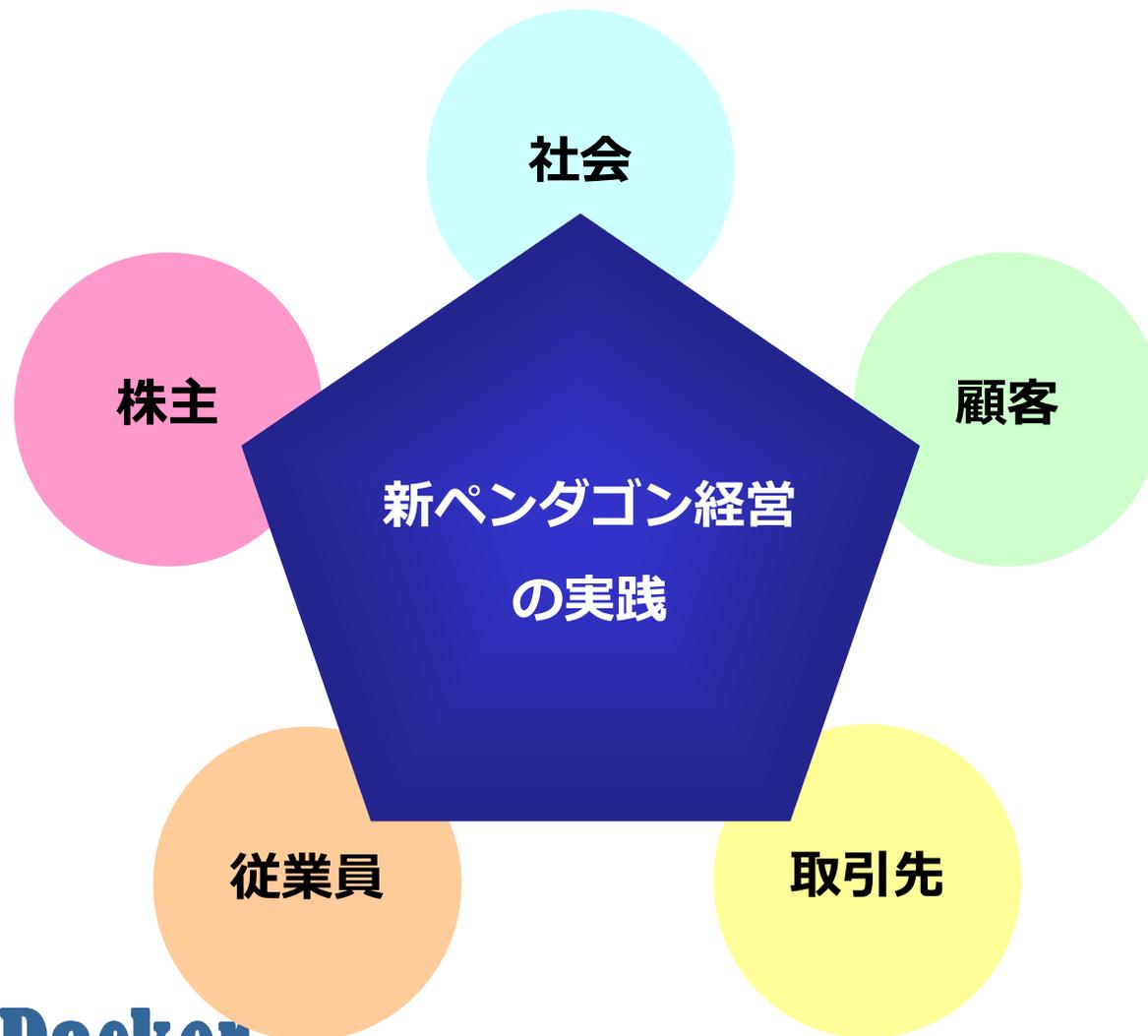
參考資料

会社概要(2025年1月31日現在)

商号	ゼネラルパッカー株式会社 (英文社名 : GENERAL PACKER CO.,LTD.)
設立	1961年12月
資本金	251百万円
事業内容	各種自動包装機械及び周辺装置の製造・販売、食品製菓機械の製造・販売
従業員数	単体 : 175名 連結 : 214名
本社・工場	愛知県北名古屋市宇福寺神明65
東京営業部	東京都千代田区神田鍛冶町3-5-8 KDX神田北口ビル4F
関連会社	オサ機械株式会社 蘇州日技通用包装機械有限公司 General Packer America Corporation 錦通日技包装技科(江蘇)有限公司
上場市場	東証スタンダード・名証メイン (コード : 6267)
決算期	7月末

企業ビジョン

「社会・株主・顧客・取引先・従業員の全てに対し、誠実で透明性の高い経営を実践し、信頼され、支持される企業」の実現



包装システムのトータルプランナー

ゼネラルパッカー株式会社

当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

【 I R 窓口】

経営企画室

〒481-8601 愛知県北名古屋市宇福寺神明65

電話：0568-23-3111 FAX：0568-22-3222